

★学校の教育目標	「未来を創造する子」 ○自ら考え学ぶ子 ○思いやる心を持ち、共に生きる子（重点目標） ○健康でたくましい子	★重点計画の概要
★目指す学校像（ビジョン）	<p>○確かな学力：自ら考え学ぶ子 「課題発見解決力」「表現力・発信力」</p> <p>◎豊かな心：思いやる心を持ち共に生きる子 「認め合い」「自己肯定感」「自己開示力」「対人力」「豊かな感性・創造性」</p> <p>○健やかな体：健康でたくましい子 「健康な体・行動力」「社会貢献力」</p> <p>みんなに居場所や出番がある地域の学校</p> <p>◆すべての“いのち”を守り、輝かせる教師</p> <p>◆児童一人一人を大切に温かい学級集団をつくる教師</p> <p>◆地域と協働し、地域をステージとした、主体的で対話的な深い学びを創造できる教師</p> <p>◆生活科・総合的な学習の時間や特別支援教育の専門性や技能を身に付けた教師</p>	<p>第4次日野市学校教育基本構想「すべての“いのち”がよるこびあふれる今と未来をつくっていく力」の教育理念を基に、「地域と共に歩み、安心できる学校づくり」プロジェクトを推進し、みんなに居場所や出番がある地域の学校をつくる。</p>

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策	評価指標・評価基準			
				取組指標	成果指標		
みんなが当事者として、自ら歩む道をつくる	学びの羅針盤・創造変化を起こすために自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動し、やり抜く	一律一斉の学びから自分に合った多様な学びと学び方を習得させる。	<ul style="list-style-type: none"> 児童が主体性を持ち、自らの学習課題に深く関わろうとする意欲を高めさせる。 学力調査、ワークテスト等の結果分析による、指導法の改善、授業力向上を図り、個別最適な学び、協働的な学びの実践をする。 	4	自分の考えを書き、話し合いで伝える場面を設定し、児童が自己評価を行う授業に取り組んだ教職員が90%以上	4	「授業中に問題を読んだり、聞いたりして、より分かるように考えている。」と答えた児童が90%以上
				3	自分の考えを書き、話し合いで伝える場面を設定し、児童が自己評価を行う授業に取り組んだ教職員が80%以上	3	「授業中に問題を読んだり、聞いたりして、より分かるように考えている。」と答えた児童が80%以上
				2	自分の考えを書き、話し合いで伝える場面を設定し、児童が自己評価を行う授業に取り組んだ教職員が70%以上	2	「授業中に問題を読んだり、聞いたりして、より分かるように考えている。」と答えた児童が70%以上
				1	自分の考えを書き、話し合いで伝える場面を設定し、児童が自己評価を行う授業に取り組んだ教職員が70%未満	1	「授業中に問題を読んだり、聞いたりして、より分かるように考えている。」と答えた児童が70%未満
	教職員の挑戦 目指す学校像に向け、チームとして挑戦し、成長を実感する	集団性とかかわり合いを重視する。	<ul style="list-style-type: none"> 学級・学年・異学年・地域との学び合いや交流活動を通して、自己のよさに気付いたり、自己の能力を伸ばしたりできるよう指導する。 教職員の児童理解力、集団マネジメント力を向上させ、自分や互いの良さに気づかせるとともに、より良い対人関係・コミュニケーションのあり方を学ばせる 	4	かかわりを通して友達のよさを見付け、伝え合い、互いを認め合い、高め合う関係をつくることに取り組んだ教職員が90%以上	4	「学校や普段の家庭生活で自分のよさを見付けた」と答えた児童が90%以上
				3	かかわりを通して友達のよさを見付け、伝え合い、互いを認め合い、高め合う関係をつくることに取り組んだ教職員が80%以上	3	「学校や普段の家庭生活で自分のよさを見付けた」と答えた児童が80%以上
				2	かかわりを通して友達のよさを見付け、伝え合い、互いを認め合い、高め合う関係をつくることに取り組んだ教職員が70%以上	2	「学校や普段の家庭生活で自分のよさを見付けた」と答えた児童が70%以上
				1	かかわりを通して友達のよさを見付け、伝え合い、互いを認め合い、高め合う関係をつくることに取り組んだ教職員が70%未満	1	「学校や普段の家庭生活で自分のよさを見付けた」と答えた児童が70%未満
みんなの多様な学びとしあわせをつくる	インクルージョン 自分と他者の多様な個性を認め合い、みんなが安心して表現し、失敗を恐れず挑戦する	すべての“いのち”を守り、輝かせる。	<ul style="list-style-type: none"> 特別な教科道徳、特別活動、総合的な学習の時間を中心に、児童が互いの多様性を尊重し合い、自尊感情を維持・向上させる教育の一環として、「いのちの授業」を実施する。 	4	学期に1回以上「いのち」をテーマにしたり、児童の自己肯定感が高まったりする授業に取り組んだ教職員が90%以上	4	「自分や周りの人を大切に生活しようとする気持ちが高まった」と答えた児童が90%以上
				3	学期に1回以上「いのち」をテーマにしたり、児童の自己肯定感が高まったりする授業に取り組んだ教職員が80%以上	3	「自分や周りの人を大切に生活しようとする気持ちが高まった」と答えた児童が80%以上
				2	学期に1回以上「いのち」をテーマにしたり、児童の自己肯定感が高まったりする授業に取り組んだ教職員が70%以上	2	「自分や周りの人を大切に生活しようとする気持ちが高まった」と答えた児童が70%以上
				1	学期に1回以上「いのち」をテーマにしたり、児童の自己肯定感が高まったりする授業に取り組んだ教職員が70%未満	1	「自分や周りの人を大切に生活しようとする気持ちが高まった」と答えた児童が70%未満
	居場所・活躍 子供たち全員の居場所と活躍の機会を支える	児童一人一人を大切に温かい学級集団をつくり、認め合う力、自己肯定感、自己開示力、対人力、豊かな感性・創造性を高める。	<ul style="list-style-type: none"> 校内体制を生かした不登校対策を行い、関係機関と連携を図る。 年3回「生活アンケート」、5年生「SCによる全員面談」、4年生「虐待防止授業等」や日常の児童の表情やつぶやきから不安を受け止め、迅速に組織的に対応する。 	4	全員の教職員が、いじめアンケートの丁寧な聞き取りと分析、迅速な対応を行った	4	友達にいじめや意地悪なことをせず、仲良くすることができた児童が90%以上
				3	いじめアンケートの丁寧な聞き取りと分析、迅速な対応を行った教職員が95%以上	3	友達にいじめや意地悪なことをせず、仲良くすることができた児童が80%以上
				2	いじめアンケートの丁寧な聞き取りと分析、迅速な対応を行った教職員が90%以上	2	友達にいじめや意地悪なことをせず、仲良くすることができた児童が70%以上
				1	いじめアンケートの丁寧な聞き取りと分析、迅速な対応を行った教職員が90%未満	1	友達にいじめや意地悪なことをせず、仲良くすることができた児童が70%未満
社会と未来に開き、みんなで作る	対話・協働 自分たちで考え、語り合い学び合い、対立を乗り越え協働する	「対話力」の向上と充実を図り、児童が主体的に学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 校内研究（国語科）を核として、児童が主体的に学ぶ授業改善を行い、「対話」を大切に学習を展開する。 児童が集団活動に自主的、実践的に取り組む中で、互いのよさや個性、多様な考えを認め合い、合意形成する経験をさせる。 	4	授業を中心とした全教育活動での対話的活動を通して、児童の課題解決力・表現力の向上に取り組んだ教職員が90%以上	4	「自分の考えをもち、すすんで話すことができた。」と答えた児童が90%以上
				3	授業を中心とした全教育活動での対話的活動を通して、児童の課題解決力・表現力の向上に取り組んだ教職員が90%以上	3	「自分の考えをもち、すすんで話すことができた。」と答えた児童が80%以上
				2	授業を中心とした全教育活動での対話的活動を通して、児童の課題解決力・表現力の向上に取り組んだ教職員が90%以上	2	「自分の考えをもち、すすんで話すことができた。」と答えた児童が70%以上
				1	授業を中心とした全教育活動での対話的活動を通して、児童の課題解決力・表現力の向上に取り組んだ教職員が90%以上	1	「自分の考えをもち、すすんで話すことができた。」と答えた児童が70%未満
	多様な参画 様々な当事者から応援され、多様な人材が活躍する	地域と協働して、地域をステージとした学びを充実させる。	<ul style="list-style-type: none"> 生活科・総合的な学習の時間にて地域人材や地域環境を活用した体験的な学習を重視する。 コミュニティ・スクールの利点を生かして、地域と協働し、地域をステージとした主体的で対話的な深い学びを創造するとともに、学校環境（畑、田んぼ、芝生、ピオトープ等）を生かした活動や学習をする。 	4	地域人材と連携を図り、学習活動に取り組んだ教職員が90%以上	4	「地域の方と一緒に地域や学校環境を生かした学習に取り組むことができた。」と答えた児童が90%以上
				3	地域人材と連携を図り、学習活動に取り組んだ教職員が80%以上	3	「地域の方と一緒に地域や学校環境を生かした学習に取り組むことができた。」と答えた児童が80%以上
				2	地域人材と連携を図り、学習活動に取り組んだ教職員が70%以上	2	「地域の方と一緒に地域や学校環境を生かした学習に取り組むことができた。」と答えた児童が70%以上
				1	地域人材と連携を図り、学習活動に取り組んだ教職員が70%未満	1	「地域の方と一緒に地域や学校環境を生かした学習に取り組むことができた。」と答えた児童が70%未満

※評価指標・評価基準は、2の段階を現状としています。